

# 調 査 票

1. 所管課所室		保健部地域医療課			
2. 法人名		地方独立行政法人 下関市立市民病院			
3. 法人代表者の職、氏名		理事長 田中 雅夫			
4. 業務概要					
下関市立市民病院の経営					
5. 設立期		平成24年		6. 出資年月日	
				平成24年	
7. 資本金		776,536 千円	8. 下関市出資額		776,536 千円
				9. 出資割合	
				100.0 %	
10. 財政関与状況(単位:千円)					
①補助金交付額(負担金、交付金を含む)				948090	
②(上記のうち、運営費補助)				579570	
③貸付金残高				4,153,525	
④損失補償契約債務残高				0	
⑤債務保証契約債務残高				0	
⑥委託料支出額				0	
⑦(上記のうち、指定管理料支出額)				0	
11. 出資又は財政関与を行う目的等					
地域の医療機関及び下関市と連携し、地域医療はもとより、市民のニーズに応じた救急医療及び高度医療等を提供することにより、市民の健康の維持及び増進に寄与することを目的としている。					
12. 今後の取組区分及び具体的取組内容					
区分			具体的取組内容		
事業の民間譲渡			山口県保健医療計画及び山口県地域医療構想並びに下関市地域医療の確保に関する基本計画を踏まえ、引き続き市民のニーズに応じた最善の医療の提供等を行っていくため、第3期中期計画を定め、今後も下関医療圏の中核病院として、高度急性期・急性期医療を担っていく。		
完全民営化(出資引揚)					
その他の統合					
その他の廃止					
その他					
			○		
13. 今後も出資を継続する場合の理由					
下関医療圏において、将来にわたり持続可能な医療提供体制を目指すためには必要である。					
14. 経営状況(単位:千円)					
		実 績			
		H29	H30	R1	
損益・収支計算書	經常収益	9,613,701	9,981,554	10,696,984	
	經常費用	9,599,730	10,149,055	10,385,621	
	經常利益(損失)	13,971	△ 167,501	311,363	
	特別利益	2,303	2,672	1,108	
	特別損失	840	5,641	1,269	
	当期利益(損失)(税引後)	15,434	△ 170,470	311,202	
貸借対照表	資産合計	10,529,118	9,469,260	9,727,269	
	流動資産	3,020,745	2,584,720	3,061,176	
	固定資産	7,508,373	6,884,540	6,666,093	
	負債・純資産合計	10,529,118	9,469,260	9,727,269	
	流動負債	2,236,666	1,808,915	1,953,452	
	(上記のうち、本市からの短期借入金)	0	0	0	
	(上記うち、本市からの1年以内返済予定長期借入金)	363,736	672,608	759,359	
	固定負債	7,457,018	6,995,381	6,797,650	
	(上記のうち、本市から長期借入金)	4,074,033	3,573,325	3,201,710	
純資産(正味財産)	835,434	664,964	976,167		

# 調 査 票

地方独立行政法人 下関市立市民病院					
15. 当期利益(損失)(税引後)が前年度(H30年度)との比較で改善又は悪化した要因					
診療所への訪問活動による新入院患者獲得や「病床稼働調整会議」等による退院調整に取り組んだ結果、入院延べ患者数が前年度に比して増加したことによる入院収益の増(前年度比403,249千円増)と外来については延べ患者数は減少したものの、単価増による外来収益の増(前年度比65,816千円増)となったことにより、当期利益は前年度に比して481,672千円の増となった。					
16. 流動負債が前年度(H30年度)との比較で減少又は増加した要因					
平成29年度に借入した院内改修及び令和元年度に借入した器械備品(MRI機器等含む)に係る起債の償還が令和2年度より開始となり、一年以内返済予定長期借入金への振替額が前年度より増加したため144,537千円増加している。					
17. 固定負債が前年度(H30年度)との比較で減少又は増加した要因					
平成29年度に借入した院内改修及び令和元年度に借入した器械備品(MRI機器等含む)に係る起債の償還が令和2年度より開始するため、一年以内返済予定長期借入金への振替額が前年度より増加し令和元年度の新たな借入額を上回ったため前年度より197,731千円減少している。					
18. 今後の経営健全化のための具体的取組					
今後も地域連携室を中心に病床管理を効率的に行い、病床稼働率の向上を図るとともに、地域の診療所等との関係を密にし、顔の見える連携を推進することにより、新入院患者数を増やし、収入の増加を図っていく。					
19. 役員の出向状況(出向者にはあて職を含む)					
常勤役員数	5人	常勤役員のうち下関市退職者数	1人	常勤役員のうち下関市出向者数	0人
非常勤役員数	4人	非常勤役員のうち下関市退職者	0人	非常勤役員のうち下関市出向者	0人
20. 給与の状況					
常勤役員給与支給人数	5人	常勤役員給与総額	#####千円	常勤役員給与平均額	3,616千円
非常勤役員給与支給人数	4人	非常勤役員給与総額	1310千円	非常勤役員給与平均額	328千円
21. 役職員削減計画の有無、現在の取組状況及び今後の取組予定					
医療従事者の確保には苦慮しており、部署によっては不足しているため役職員削減計画は無い。今後も大学医局との連携強化や市内、県内外の看護学校に対し看護実習受入施設としての機能充実を図ることにより引き続き医療従事者の確保に努める。現在いる医療従事者の専門性を高めるため、院外の研修に積極的に参加させるなど育成にも努める。					
22. 給与見直し計画の有無、現在の取組状況及び今後の取組予定					
医師に対して導入している人事評価制度については、勤務態度や業務実績などに応じた評価がされるような働きがいのある制度となるよう充実を図る。医師以外の職員については行動評価を実施しているが、将来に評価と昇任・昇格との連携を確立させるため、評価制度の充実にも努める。また、職員全体の勤務環境の改善に取り組むとともに、勤務負担軽減及び時間外労働の短縮に努める。					
23. 点検評価体制の有無		有			
24. 「有」の場合、委員会等の名称		経営会議、理事会			
25. 法人による情報公開体制の有無		有			
26. 「有」の場合、公開される情報の内容					
定款	○	役員名簿	○	事業報告書	
事業計画書		財務諸表	○		
その他(具体的内容)	業務実績報告書、年度計画をホームページにて公開している。				
27. 「有」の場合、公開の方法					
備え付け		広報誌		インターネット	○
その他(具体的方法)	財務諸表に関しては、院内と下関市役所の掲示板でも公告している。				
28. 「無」の場合、法人において情報公開の体制を整えていない理由					